

# 苫小牧市廃棄物埋立処分場法面補修

## （目的）

第1条 この仕様書は、苫小牧市（以下「発注者」という。）が苫小牧市廃棄物埋立処分場法面補修（以下「本修繕」という。）の仕様を定めることを目的とする。

## （修繕の履行）

第2条 受注者は本修繕を円滑に遂行するとともに、本仕様書に従い修繕を誠実に完全に実施するものとする。

## （修繕の場所）

第3条 修繕の対象場所は苫小牧市廃棄物埋立処分場とする。

## （修繕の内容等）

第4条 受注者は、発注者の指示に基づいて、別紙1及び別紙2のとおり修繕を実施すること。

## （安全管理等）

第5条 受注者は、安全管理を次のとおり実施すること。

- 1 運転手に十分な安全教育を実施しなければならない。また、修繕を速やかに遂行するため、その重機に熟知した運転手とすること。
- 2 修繕に使用する重機は故障等トラブルが起きないように点検をしなければならない。
- 3 修繕中における故意または過失での事故は、受託者の責任において修復すること。

## （修繕の条件）

第6条 発注者が、受注者に依頼する修繕の条件については、次のとおりとする。

- 1 機材、工具類、重機保管場所は作業期間中に限って発注者の無償貸与する指定の場所とする。
- 2 業務完了後1年以内に明らかに受注者の修繕不良及び材料の欠陥による破損が生じた場合は速やかに再修繕又は無償で実施するものとする。  
但し、天災等の不測の事故に起因する場合はその責任を免除する。
- 3 受注者は、修繕上の問題が生じたときは、直ちに発注者に報告しなければならない。
- 4 修繕に必要な雑材消耗品等は受注者の負担とする。
- 5 実施時期及び詳細工程は委託者、受託者協議のうえ決定するものとする。

## （法令、条例の遵守）

第7条 発注者、受注者は本契約の履行にあたり次の事項を遵守する。

- 1 労働基準法、労働安全衛生法、その他関連法令に定める事項

## 2 発注者が定める条例諸規則

(提出書類)

第8条 受託者は、委託者に別紙3の書類を提出するものとする。

(環境への配慮)

第9条 受託者は、2050年ゼロカーボンシティ実現のため、次の取組に努めること。

- 1 苫小牧市役所エコオフィスプランに基づく取組を推進すること。
- 2 環境に配慮した商品・サービスの購入（グリーン購入）を推進し、また、廃棄に当たっては資源の有効活用や適正処理を図ること。
- 3 省エネルギー活動に関する取組を推進すること。
- 4 廃棄物の減量・リサイクルに関する取組を推進すること。

(その他)

第10条 本仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者及び受注者が協議し定めるものとする。

第11条 埋立処分場内での、喫煙にあたる行為を禁止とする。

(別紙 1)

1 修繕名

苫小牧市廃棄物埋立処分場法面補修

2 修繕期間

令和 8 年 2 月 5 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日

3 修繕内容

1) 法面補修

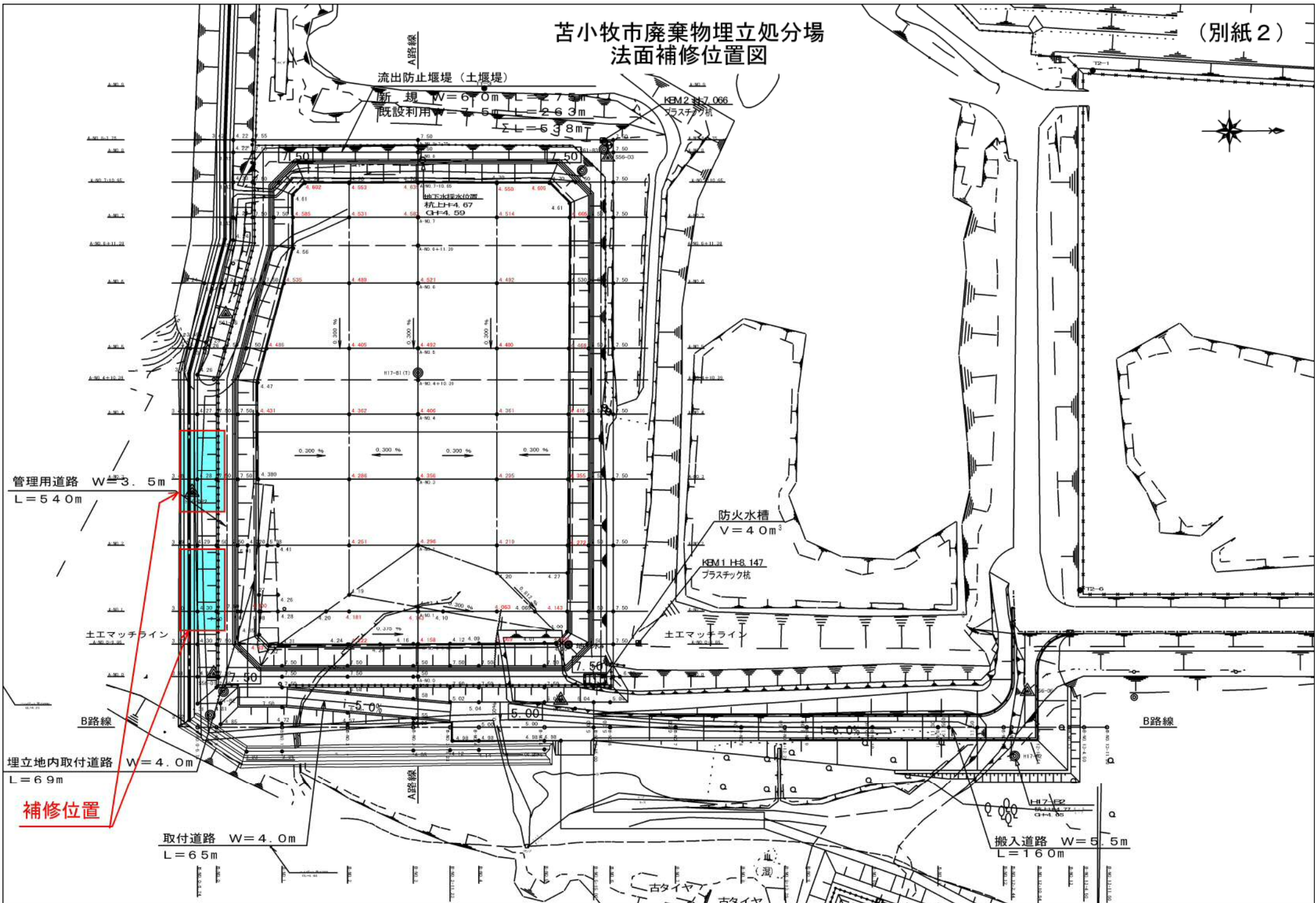
- (1) 法面部分で作業を行うために、フェンス（高3.0m 幅1.8m）を15スパン撤去する。フェンスの撤去方法は再設置を行うため、既設基礎コンクリートのフェンス差込み部分のみをはつり、フェンスを引抜くものとし再設置後にはつり部分をモルタル等で復旧する。
- (2) 法面整形前に、法面最下部に耐候性土のう袋（1 t）を1列10個設置する。また、設置した耐候性土のう袋が崩れてしまわないように単管パイプ等を打込み固定する。
- (3) 固定した耐候性土のう袋（1 t）より法面を整形する。法面は整形幅 8 m、法面長さ 8 m、傾斜 1 : 1.8、法面厚 0.5 m とし、補修する 2 か所とも同様の寸法で整形を行う。
- (4) 法面整形後、整形部分にブルーシート（10 m × 10 m）を設置し土のう袋で飛散防止を行う。

4 その他

- (1) 取り外したフェンスは再利用とする。

# 苫小牧市廃棄物埋立処分場 法面補修位置図

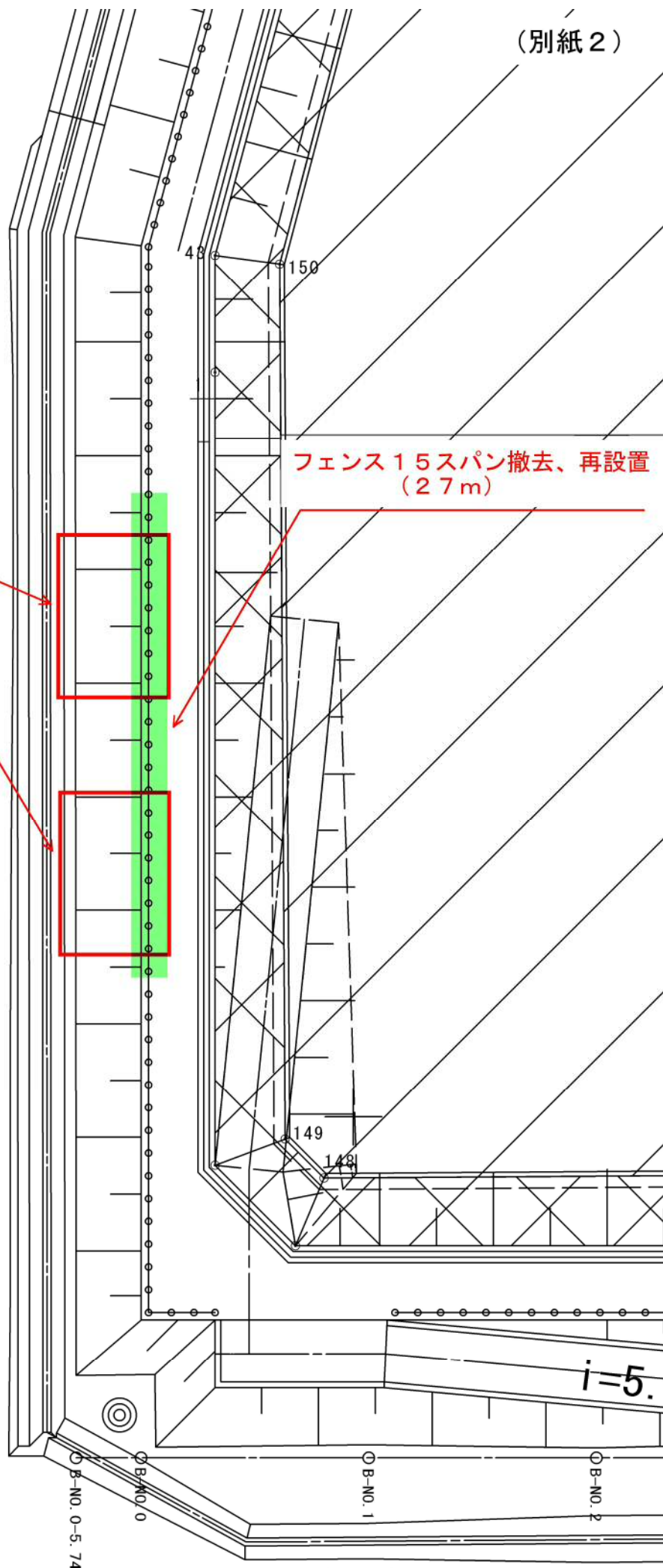
(別紙2)



### 法面補修位置



フェンス15スパン撤去、再設置  
(27m)



法面幅 8 m、傾斜部距離約 8 m補修箇所：2 か所

道路標準断面図

南側管理用道路

埋立地内取付道路

崩れている法面を補修  
補修後、ブルーシート+土のう袋設置  
単管パイプ等による崩落押さえ設置

耐候性大型土のう (1 t)

飛散防止フェンス  
H=3.0m

路盤工 (0~40mm級) t=200mm

シート固定工

路盤工 (0~40mm級) t=200mm

埋立地内

東側管理用道路

取付道路

埋立地内

飛散防止フェンス  
H=3.0m

路盤工 (0~40mm級) t=200mm

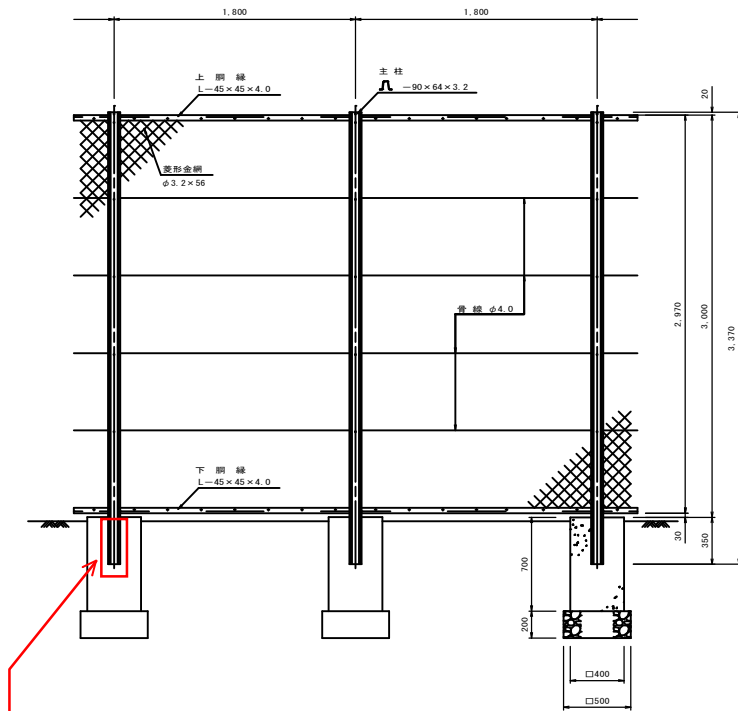
凍上抑制層 (0~80mm級) t=350mm

表層側溝

# 飛散防止フェンス構造図

(別紙2)

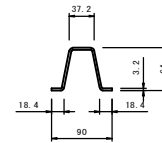
## 撤去フェンス15スパン (27m)



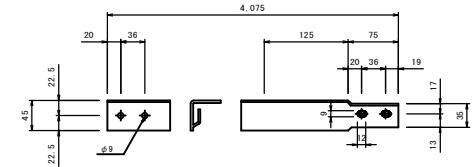
フェンス基礎コンクリート差込部斫り×15本

フェンス撤去および再設置  
(撤去フェンス再利用)

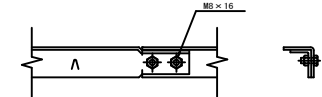
※基礎コンクリートはつり部分はフェンス再設置後モルタル流し込み



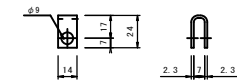
主柱断面図



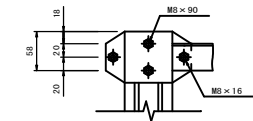
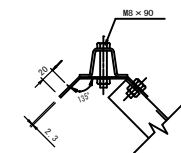
脚縁断面図



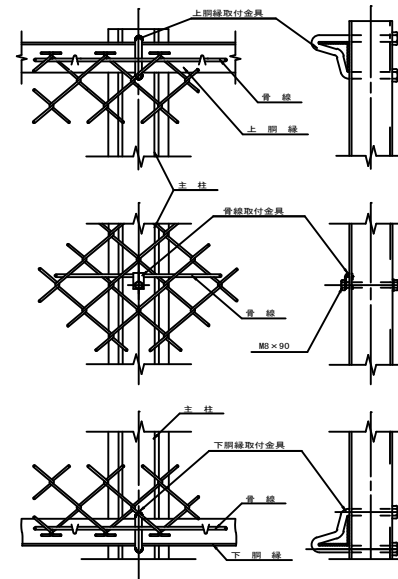
脚縁継手部詳細図



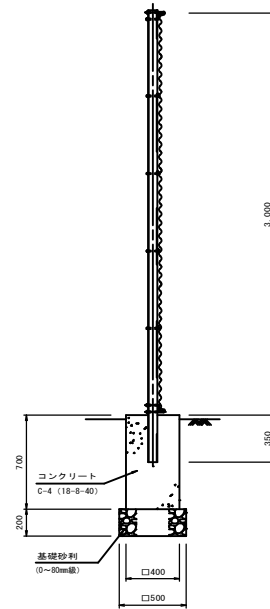
脚縁取付金具



コーナー柱・脚縁取付詳細図



主柱・脚縁・骨縁取付部詳細図



側面図

防錆処理: 溶融亜鉛メッキ (275g/㎡以上) 後、焼付塗装 (20μ以上) とする。

別紙 3

	提出書類名	提出期限	部数	備 考
1	修繕処理責任者指定通知書	実際の施工開始日までに	1	
2	修繕計画書		1	
3	業務打ち合わせ記録簿	その都度	1	委託者が指示した時
5	業務日誌		1	
6	業務報告書 1) 報告書 2) 記録写真及び完成写真	業務完了時	1	
7	業務完了届		1	